



令和6年度 浜松市立中ノ町小学校

第4回 学校運営協議会

日時：令和7年2月20日（木）9:50～11:30

場所：3階会議室

〈 次 第 〉

- 1 会長挨拶
- 2 校長挨拶
- 3 前回会議録確認／研修会参加報告
- 4 議長の選出
- 5 熟議

○本年度の学校評価

○来年度の学校運営基本方針

○学校運営協議会の自己評価

○その他

・ TTY 活動について

6 浜松市教育委員会より

7 連絡

○今後の予定

令和7年度学校運営協議会（時間は、10:00～11:30）

第1回 5月15日(木) 第2回 9月 3日(水)

第3回 11月11日(火) 第4回 2月18日(水)



学校運営協議会 名簿

会長	齋藤 誠	自治会連合会会長
委員 学校支援コーディネーター	堀内 秀哲	中野町を考える会事務局長
委員	鈴木 巧	自治会会長
同上	佐藤 公治	社会福祉協議会会長
同上	瀧 幸仁	浜松市消防副団長
同上	鈴木 景子	主任児童委員
同上	岡安 智代	主任児童委員
同上	森下 佳是	R5 PTA 会長
同上	富田 仁美	R5・6 PTA 役員
オブザーバー	西澤幸次郎	天竜協働センター所長
校長	河合 享子	
教頭	泉澤 優光	
CS担当教員	白鳥 直樹	
CSディレクター	飛永百合子	



	きまりをまもろう	じぶん 自分もみんなも大切に たいせつ	やらまいか
あさ朝	<input type="checkbox"/> とうこう 登校したら名札を付けよう	<input type="checkbox"/> じぶん 自分からえがお 笑顔であいさつをしよう	<input type="checkbox"/> みんなのやく た 役に立つことをしてみよう
じゅぎょうちゅう授業中	<input type="checkbox"/> つくえ 机の上に じゅぎょう 授業に必要な物 ようい を用意しよう	<input type="checkbox"/> はな 話している人の目を見て最後まで きこう 聞こう <input type="checkbox"/> 「です・ます」のようないねいな ことば 言葉を使おう	<input type="checkbox"/> じぶん 自分の かんが 考えを伝えよう
きゅうしょく給食	<input type="checkbox"/> くち 口をとじて はい 配ぜんしよう <input type="checkbox"/> て 手を洗って、みじたく ととの 身支度を整えよう	<input type="checkbox"/> 「ごちそうさま」まで マナーよく すごそう 過ごそう	<input type="checkbox"/> た 食べられる りょう 量を食べ切ろう
せいそう清掃	<input type="checkbox"/> しゅうごうじかん 集合時間を守ろう <input type="checkbox"/> じぶん 自分の ぶんたんばしょ 分担場所を じかんない 時間内にきれいにしよう	<input type="checkbox"/> じぶん 自分の ぶんたん お 分担が終わったら、まだ 終わっていない人を手伝おう	<input type="checkbox"/> かきゅうせい 下級生に やりかた を教えよう
ぎょうかん 業間 休み ひるやす 昼休み	<input type="checkbox"/> トイレは やす 休み時間 じかん お が終わるまでにすまそう <input type="checkbox"/> すいぶん と 水分を取ろう	<input type="checkbox"/> ふわふわ ことば 言葉で ともだち 友達と はな 話そう <input type="checkbox"/> ともだち 友達に 「ありがとう」「ごめんね」といおう	<input type="checkbox"/> じぶん 自分の やりたいこと と 取り組もう <input type="checkbox"/> ともだち 友達に こえ を掛けよう
ろうか	<input type="checkbox"/> ろうかや階段は、かいだん みぎがわ ある 右側を歩こう <input type="checkbox"/> くつのかかとをそろえて くつばこに い 入れよう	<input type="checkbox"/> ともだち 友達を よぶとき 「〇〇さん」とよぼう	<input type="checkbox"/> ろうかですれちがった せんせい や おきゃく 先生やお客様に かるく あたま を下げよう
うんどうじょう 運動場	<input type="checkbox"/> アスファルトの ぶぶん ある 部分は歩こう <input type="checkbox"/> ゆうぐ 遊具や うんどうじょう 運動場の きまり を守ろう	<input type="checkbox"/> ゆうぐ 遊具や うんどうじょう 運動場は ゆずり あ 合って使おう	<input type="checkbox"/> おもいきり からだ を動かそう

TTY キャンペーン～「ありがとう」を伝えよう～

3学期がおわるまで1か月になりました。お世話になった人や物に「ありがとう」をたくさん伝えましょう。言った人も言われた人も心が温かくなりますよ。

キャンペーンのないう

○あいさつやよい行動、「ありがとう」を伝えている場面を先生が見かけたら、カードがもらえる。



○担任の先生にハートのシールとこうかんしてもらおう。

○職員室前のろうかのかべに掲示してある「ありがとう!」の自分の学年の台紙にシールをはる。



1年

2年

3年

4年

5年

6年

中ノ町小を「ありがとう」でいっぱいにしよう!



令和7年2月10日

保護者 様

浜松市立中ノ町小学校長 河合 享子

後期学校評価アンケート結果のお知らせ

学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。このアンケートの内容は、中ノ町小の子供たちに育みたい力です。課題として挙げた点については改善し、学校と家庭一緒に子供たちを育てていきたいと思っております。今後ともよろしくお願ひします。

※数字は「そう思う」「だいたいそう思う」と答えた人数の全体に占める割合です。左の数字は前期、右の数字は後期となっています。

評価内容		児童 %		保護者 %		教職員 %			
		前期	後期	前期	後期	前期	後期		
1	学	自分の考えをもったり、友達に伝えたりすることができましたか。		90	90	87	87	75	90
2	学	自分に身に付いた力に気付き、その力を他の学習にもいかそうとしましたか。		89	90	81	80	76	79
3	学	課題を解決するために工夫して、粘り強く取り組むことができましたか。		90	91	73	76	71	74
4	学	学校で勉強したことを普段の生活や将来に生かそうとしていますか。		92	90	86	80	59	90
5	心	互いの違いや良さを認め、友達を大切にしていますか。		96	96	96	93	88	90
6	心	自分の良いところを見つけることができましたか。		85	84	86	87	88	95
7	心	自分で考えて行動することができましたか。		90	92	90	87	68	84
8	心	生活をよりよくするために、話し合ったり、活動したりすることができましたか。		90	88	82	79	88	84
9	体	安全に気を付けて生活を送ることができましたか。		96	96	90	90	65	68
10	体	体力の向上を目指し、自分の目標に向かってあきらめずに取り組むことができましたか。		90	90	89	86	94	100
11	体	進んで運動したり、自分の心や体の健康状態に気を配ったりすることができましたか。		89	87	86	83	82	95

【アンケート結果の考察】

アンケート結果を全教職員で確認、検討しました。そして、課題となる項目について改善策を考えました。どの項目についても、改めて目標を具体的に共通理解し、教育活動を進めたことで、よい結果が出たと思います。以下の質問項目については、今年度末さらには来年度に引き続き、次のように改善していきます。

質問項目3 「課題を解決するために工夫して、粘り強く取り組むことができましたか」

→自分みがきタイムの取り組みをもとに、「やらされている学習」から「やってみたい学習」への意識改革をすることで粘り強く取り組む子を育てる。

今年度から始めた「自分みがきタイム」。これは、子供自身が興味や関心のあることに取り組むことで主体的に学習する姿勢を大切にしています。まだ始めたばかりですが、自分で選んだことや自分の好きなことに取り組むことで、自分に合った方法を見付けたり、別の方法に挑戦したりして新たな知識を獲得した子供も増えました。粘り強い取り組みを行うには、主体的に学ぶ気持ちが大切です。自分みがきタイムで育んだ「もっと知りたい。考えてみたい。解決したい。」そんな気持ちを、他の学習にも生かせるよう、学びを進めています。家庭学習においては、保護者のみなさんの力も必要です。御理解・御協力をお願いします。

質問項目7 「生活をよりよくするために、話し合ったり、活動したりすることができましたか」

→だれもが幸せに過ごせるようにするための行動とは何かを考え、「望ましい行動」をほめて認めて育てる

今年度も「生き生きプロジェクト」では様々な活動が行われました。この「生き生きプロジェクト」は、子供たちが主体的に学習の成果を表現し学校全体に広げる場や学校生活をよりよくするため学校全体に呼びかける場として定着してきました。多くの仲間や教職員からほめられることで、次々と活動のアイデアが生まれ、現在も日常生活の中で多くのプロジェクトが進行しています。

望ましい行動を育て、成功体験を積むこと（子供たちの「できた！」を引き出すポジティブ支援）で、子供たちの中に、たとえうまくいかないことがあっても、自分で考え粘り強く取り組む土台が築かれていきます。

今後も「生き生きプロジェクト」の取り組みを大切にすることで、子供たちの主体性を育てていきたいと思っています。



5年中小 SDGs プロジェクト

質問項目9 「安全に気を付けて生活を送ることができましたか」

→安全に気を付ける行動とは何かを考え、「望ましい行動」をほめて認めて育てる

「安全に気を付けて生活している」の子供たちの自己評価は高いですが、子供たちの様子を見ているとまだまだ安全に生活しているというわけではありません。歩くことになっているアスファルトの部分の走ったり、ろう下や階段の歩行が悪かったりという現状があります。

今年度定めた中ノ町スクールTTYの行動目標の中に、安全にかかわる項目がいくつか入っています。この行動目標を意識させ、定着するために、今年度は子供たちが望ましい行動をとったら認め、ほめるようにしてきました。

来年度もこれを継続するとともに、各委員会活動で行動目標の中で何ができるかを子供たちに考えさせ、計画・実践することで子供たちが進んで望ましい行動ができるようにしていきたいと思っています。

令和7年度 中ノ町小学校 グランドデザイン

浜松市第4次総合教育計画 「描く夢や未来の実現」 ☆主体性 ☆多様性・包摂性 ☆ 信頼・協働
 ○自分らしさを大切にすることも ○他者と協働し、主体的に行動できることも ○自己調整しながら、粘り強く取り組むことも

天竜中学校区目指すことも像
 ○ 自分らしさを大切に、互いを尊重し合うことも ○ 他者と協働しながら、人々の幸せや地域のために貢献することも
 ○ 描く夢や未来の実現に向けて自己調整しながら、粘り強く取り組むことも

学校教育目標：自分の良さを知り 共に未来を創る子



目指す学校像：多様性を生かし合い 笑顔あふれる中ノ町小

主体性を育む

校訓 敬愛

目指す子供

知
 主体的に学び合い
 自分の成長を実感する子

徳
 多様性を認め合い、
 集団の中で自己有用感を育む子

体
 心身ともに健康で、
 目標に向かって挑戦し続ける子

○自分の考えをもって伝え合い、思考を深める子を育てます。
 □意図的な交流の場を取り入れた授業展開

○自分の学びや身に付いた力を振り返り、新たな学習につなげる子を育てます。
 □振り返り、自己評価する場の設定
 □教師による学びの価値づけ

○試行錯誤しながら、粘り強く課題に取り組む子を育てます。
 □学びの調整が必要となる授業展開
 □情報活用能力の育成

○学びと社会、将来との関わりに気付き、学びを生かそうとする子を育てます。
 □カリキュラム・マネジメントの実施
 □「ゆめ」での探求的な学習

○自他の違いやよさを認め、大切にすることを育てます。
 □一人一人に居場所のある温かな学年・学級づくり
 □友達のよさを認める「クローバーカード」の活用
 □仲間意識を育む異学年交流
 □自分を見つめる「こころの日」の充実

○自分の意志で行動する子を育てます。
 □自ら考え動く、係活動・委員会活動
 □規範意識を育む行動支援プログラムの導入
 (中ノ町スクールTTY)
 □目標に向かって取り組むよさを実感できる各行事

○集団生活をよりよいものにするために自分のよさを発揮する子を育てます。
 □子供たちが計画立案する「生き生きプロジェクト」

○健康・安全に生活する子を育てます。
 □安全指導の徹底
 (廊下歩行 交通安全 運動場の使い方)
 □計画的な防災、防犯訓練の実施

○体力向上のために目標を設定し、あきらめずに取り組む子を育てます。
 □体力テストの記録の活用
 □運動カードの工夫と活用

○運動に親しみ、心身の健康に気を配る子を育てます。
 □体育の生活化と遊びの励行
 □基本的な生活習慣の確立
 (日常的な指導、保健便り)
 □継続的な「こころの天気」の実施

中ノ町小DXの推進

主体的に学び
 行動できる学校

心身の安全が保障され、
 安心して生活できる学校

家庭・地域と思いを共有し、
 共に歩む学校

キャリア教育 一人一人のキャリア形成と自己実現

みんなとつながる力
 【人間関係形成・社会形成能力】

自分を見つめる力
 【自己理解・自己管理能力】

粘り強く挑戦する力
 【課題対応能力】

未来を見通す力
 【キャリアプランニング能力】

幸せの四葉のクローバー

子供の自分らしさやよさを大切に
 する教職員

高め合い・支え合う教職員

広い視野をもち
 未来を考える教職員

中ノ町小学校運営協議会(コミュニティスクール)・PTA